

タスキに思いを込めて！ 第8回町駅伝大会

11月17日（日）に第8回大山町駅伝競走大会が名和陸上競技場で行われました。

当日は一般から小中学生まで36チームが参加し、寒風が吹きつける中、一本のたすきを選手みんなでつなぎ、抜きつ抜かれつの接戦を展開しました。

大会結果は次のとおりです。

〔一般男子の部〕総合タイム

	チーム	タイム
優勝	大山走ろう会	37分13秒

〔一般女子の部〕総合タイム

	チーム	タイム
優勝	大山西小おふくろチーム	49分41秒



▲寒風の中、元気よくスタート

〔中学生男子の部〕総合タイム

	チーム	タイム
優勝	名和中駅伝チーム男子	36分02秒

〔中学生女子の部〕総合タイム

	チーム	タイム
優勝	元駅伝女子3年チーム☆	39分08秒

〔小学生の部〕総合タイム

	チーム	タイム
優勝	トレイス A	34分55秒

友達との一週間 ～大山小学校～



▲各班で目標を決め、毎日、振り返りをします
講師はあけまの森、桑原さん

11月10日（日）から16日（土）までの7日間、あけまの森にある大山青年の家で、大山小学校4～6年生の児童全員60人が通学合宿を行いました。この事業は本年度で14回目となりました。対象学年全員が参加する通学合宿は、全国でもめずらしいようです。

1週間、家庭を離れて洗濯や掃除などみんなで協力し、身の回りのことを行いながら学校に通いました。

また、同時期に通学合宿に訪れていた日吉津小学校とも交流ができ、子どもたちは互いに刺激し合って、貴重な時間を過ごすことができました。

警察犬と一緒に交通安全教室 ～名和保育所～

11月6日（水）、名和保育所で鳥取県交通安全母の会交通安全教室を開きました。

初めに警察官から、チャイルドシートの大切さについて話を聞き、車に乗るときは必ずチャイルドシートに座ることをみんなで約束しました。

そのあと、警察犬のカリンとフーガと一緒に横断歩道の渡り方の練習もしました。

また、交通安全教室終了後には、カリンとフーガとふれあいました。かわいらしい2匹の警察犬に、子どもたちは大興奮。かわるがわるカリンとフーガに触って「かわいいね」「おとなしいね」と、なかなかそばを離れようとしませんでした。

この交通安全教室で、子どもたちはチャイルドシートの大切さや、横断歩道の渡り方を覚えてくれたと思います。

保育所では、今後も家庭と連携しながら子どもたちの安全に気を配り、みんなが元気に保育所生活を送れるように見守っていきます。



▶みんな上手に手があがっているね